

いぬの本



- * 『さいごのこいぬ』
フランク・アシュ／ぶん・え ほしかわなつ
よ／訳
- * 『イヌッコロなんてよばないで』
ハーウィン・オラム／ぶん リサ・フレ
ザー／え 山口文生／訳
- * 『うみべのいえの犬ホームー』
エリシャ・クーパー／作・絵 きたやまよう
こ／訳
- * 『しあわせの3つのおしえ』
エマ・チチェスター・クラーク／さく 久山
太市／訳
- * 『ともだちがほしかったこいぬ』
奈良美智／絵と文
- * 『さよならをいえるまで』
マーガレット・ワイルド／ぶん フレヤ・ブ
ラックウッド／え 石崎洋司／訳
- * 『アンジュール：ある犬の物語』
ガブリエル・バンサン／作
- * 『とびっきりのともだち』
エイミー・ヘスト／文 エイミー・ベイ ツ
／絵 落合恵子／訳
- * 『どろんこハリー』
ジーン・ジオン／ぶん マーガレット・ブロ
イ・グレアム／え わたなべしげお／訳

ねこの本



- * 『よるのクロネコ』
ジョエル・フランツ・ローゼル／作 ベッ
ペ・ジャコッベ／絵 いぶきけい／訳
- * 『ねこのジンジャー』
シャーロット・ヴォーク／作 小島希里／訳
- * 『やあ、ねこくん!』
エズラ=ジャック=キーツ／さく きじま
はじめ／訳
- * 『ねこはるすばん』
町田尚子／作
- * 『ネコのニャゴマロ』
サム・ロイド／さく 久山太市／訳
- * 『てつぞうはね』
ミロコマチコ
- * 『わたしのこねこ』
澤口たまみ／文 あずみ虫／絵

うさぎ・ハムスターの本



- * 『うさぎ』
ジョン・バーニンガム／作 谷川俊太郎／訳
- * 『わたしはだいじなたからもの』
カール・ノラック／ぶん クロード・K.
デュボワ／え 河野万里子／訳

『どうぶつだいすき』

～ペットをたいせつに～

ブックリスト

令和3年11月 児童企画展示



多摩市立図書館

『いぬのサビシー』

サンディ・ファッセル／文
タル・スワナキット／絵 青山南／訳

名前もつけてもらえないさみしい子犬は自分でサビシーと名付けました。おこられてばかりのこいぬ。ある日飼い主が犬を置いて引っ越ししてしまいました。新しく引っ越してきた新しい家族は・・・

(光村教育図書/E イヌ)

『ありがとうニャアニャア』

高浜直子／作 はたよしこ／絵

突然の激しい地震で家が崩れ、中に閉じ込められたみどりさん。だれにも気づいてもらえませんか。寒くて、つめたくて、心細くて死んでしまうのかと思ったとき以前庭でミルクをあげたのら猫がどこからか来てあたためてくれました。おかげで助けを呼ぶことができ無事救出されました。その後猫は・・・

(岩崎書店/E アリ)

『ずーっとずっとだいすきだよ』

ハンス・ウィルヘルム／えとぶん
久山太市／訳

愛犬エルフィーと家族の楽しい生活。やがて訪れた老犬エルフィーとの別れの時、家族みんなとても悲しみました。飼い主の少年も悲しくてたまらなかったけど、みんなとは少しちがいました。なぜかという・・・

(評論社/E スツ)

『ねえだっこして』

竹下文子／文 田中清代／絵

お母さんのおひざが大好きなねこですが赤ちゃんに占領されています。ミルクをあげてる間も、オムツを替えている間も、赤ちゃんにしっぽをひっぱられてもねこはじっと我慢しています。大好きなお母さんにだっこしてもらいたいですか・・・

(金の星社/E ネエ)

『クーのおるすばん』

西内ミナミ／作 和歌山静子／絵

子犬のクーがひとりでお留守番。スリッパやティッシュやぬいぐるみ、その他にも家の中がめちゃくちゃに。おこられると思ったクーはどこにいたのでしょうか。お留守番中のいぬの気持ちと行動がとてもよくわかります。

(鈴木出版/E ク)

『ねこのき』

長田弘／さく 大橋歩／え

おばあさんとオレンジ色のねこが仲良く暮らしていました。ある日ねこが死んでしまい、おばあさんが庭に埋めました。するとそこから芽が出て1本の大きい木になりオレンジの実がなりました。その実の正体は？

(クレヨンハウス/E ネコ)